

平成22年度 第8回教育研究評議会議事録

日 時 平成22年12月15日（水）14時30分～16時35分

場 所 事務局大会議室

出席者 伊東、石井、碓氷、柳澤、山崎、浅利、船橋、杉山、佐藤、寺村、今野、
山本、梅澤、國宗、荒川、酒井、西原、村井、青山、増田、東郷、佐古、
竹内、高木、鈴木、渡邊修、永津、渡邊尚、田中、三村の各評議員

欠席者 加藤評議員

陪席者 大戸、塩田の各監事
中村、太田、佐藤の各学長補佐

I 前回議事録の承認について

平成22年度第7回教育研究評議会議事録（案）を原案どおり承認した。

II 審議事項

1 静岡大学学生支援センター規則等の制定等について

議長から、静岡大学学生支援センター設置に伴う標記規則等の制定等について、各部局教授会等での審議状況を伺いたい旨発言があり、各委員から教授会等での審議状況の説明があり、審議の結果、同センター設置に関連した下記規則の制定等について、原案どおり承認した。

なお、石井委員から、発達障害に関するアンケートへの協力要請があった。
(制定)

静岡大学学生支援センター規則
静岡大学学生支援センター運営委員会規則
静岡大学学生支援センター内規

(一部改正)

国立大学法人静岡大学学則
静岡大学共同施設管理委員会規則
静岡大学教員の任期に関する規則
静岡大学大学教育センター規則
静岡大学大学教育センター会議規則
静岡大学大学教育センター運営委員会規則
静岡大学大学教育センター内規
静岡大学公印管理規則
静岡大学事務組織規程
静岡大学文書決裁規則
静岡大学文書処理規則
静岡大学ソフトウェア管理規則
国立大学法人静岡大学教職員労働安全衛生管理規則

(廃止)

静岡大学全学学生委員会規則

静岡大学学生就職委員会規則

静岡大学学生相談室規程

2 静岡大学全学教務委員会規則の制定について

石井委員から、全学教育企画委員会を廃止し、全学教務委員会を設置するための標記規則の制定について、資料2により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

3 静岡大学大学院規則の一部改正について

石井委員から、学校教育法施行規則等の一部改正に伴う標記規則の一部改正について、資料3により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

4 静岡大学学位規程の一部改正について

石井委員から、教育学研究科に学校教育研究専攻及び教育実践高度化専攻（教職大学院）を設置したことに伴う標記規則の一部改正について、資料4により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

5 平成22年度教育関係共同利用拠点申請について

高木委員から、平成22年度の教育関係共同利用拠点へ農学部附属地域フィールド科学教育研究センターを演習林拠点施設及び農場拠点施設として申請することについて、資料5により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

III 報告事項

1 企画戦略会議報告

議長から、第8回企画戦略会議（H22.12.1）について、資料6により概要説明があった。

2 国立大学法人静岡大学懲戒処分の指針の制定について

総務部長から、国立大学法人静岡大学懲戒処分の指針の制定について、人事院の懲戒処分の指針及び懲戒処分の公表指針を参考にして、資料7により作成した旨報告があった。

3 学長選考会議審議状況について

村井委員（学長選考会議副議長）から、学長選考会議における学長の任期の見直し等にかかる審議状況について報告があった。

委員から、学長適任候補者の推薦人数が適当か検討の必要はないかとの意見があった。

4 中国科学院プラズマ物理研究所とのダブルディグリープログラムに関する協定及び覚書の締結について

永津委員から、中国科学院プラズマ物理研究所とのダブルディグリープログラムに関する協定及び覚書の締結について、資料8により報告があった。

5 若手研究者の重点支援について

碓氷委員から、平成22年度学長裁量経費教育研究プロジェクト経費による若手研究者の重点支援について、各部局からの推薦に基づき資料9のとおり決定したこと、また、決定結果については、本学ウェブページに掲載する旨報告があった。

また、委員から、経費配分を早期に行うよう要望があった。

6 教員採用等報告について

議長から、資料10により、人文学部4名、理学部1名、工学部2名、電子工学研究所1名及び防災総合センター1名の教員採用等の報告があった。

7 叙位・叙勲について

議長から、名誉教授（理学部）池谷仙之氏が従四位、瑞宝中綬章を受章されたことについて、資料11により報告があった。

IV その他

1 全学教職員対象ハラスメント防止講演会の開催について

杉山委員から、全学教職員対象ハラスメント防止講演会の開催について、資料12により参加への協力依頼があった。

2 ハラスメント防止週間及び標語について

杉山委員から、ハラスメント防止週間及び標語について、資料13により報告があった。

3 理系の大学院生と指導教員のキャリアガイダンスについて

永津委員から、理系の大学院生と指導教員のキャリアガイダンスについて、資料14により案内があった。

4 その他

(1) 総務課長から、平成24年度以降の教育研究組織等の整備計画について、12月10日に行われた文部科学省事前相談の状況について報告があった。

(2) 山崎委員から、国の来年度予算の状況について説明があった。

(3) 議長から、次回の教育研究評議会は1月19日（水）にテレビ会議で開催する旨発言があった。

以上